

重点戦略	明日を拓く成長戦略
プロジェクト	個性輝くとちぎの地域づくりプロジェクト

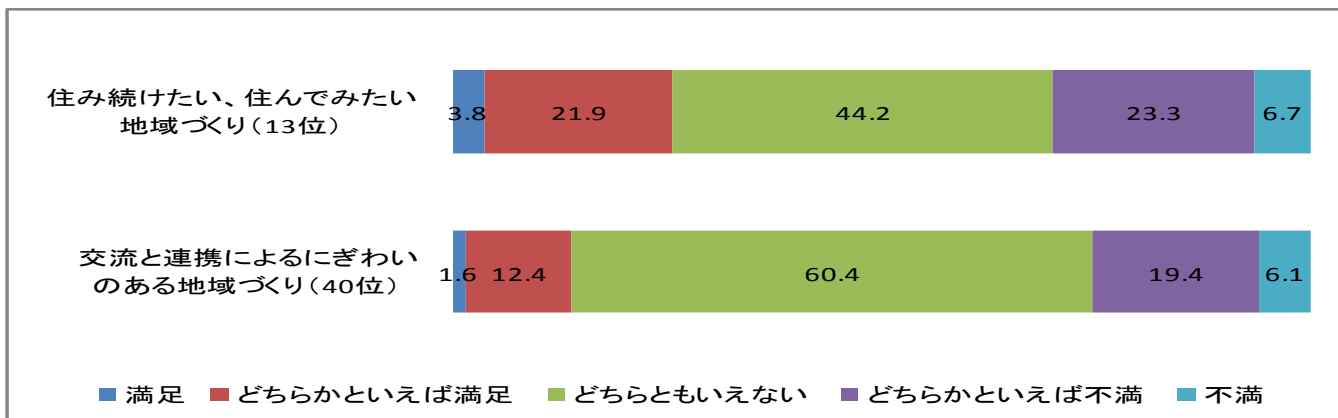
1 プロジェクトの概要

目 標	住民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、交流と連携によるにぎわいを創出することにより、地域の自立と持続的な発展を図ります。
重点的取組	☆住み続けたい、住んでみたい地域づくり ☆交流と連携によるにぎわいのある地域づくり

2 成果指標等の状況

成果指標	基準 (基準年)	目標 (H27)
①住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う県民の割合 ----- 出典：県政世論調査	- (H22)	増加を 目指す
②地域づくり団体数 ----- 出典：県総合政策部調べ	43団体 (H22)	93団体

【平成22年度県民満足度調査結果（満足度）】



3 プロジェクトの展開方針

☆住み続けたい、住んでみたい地域づくり

○地域の人が愛着と誇りを持ち、訪れる人が魅力を感じることができる地域づくり
①地域住民が主体となった創意工夫あふれる地域づくり活動への支援 「わがまち協働推進事業」の全市町での展開、連絡会議等での先進事例など有効情報の提供や情報交換を通じ、住民自らが主体となって取り組むまちづくり活動に対して支援します。
○暮らしやすく利便性の高いまちづくり
①中心市街地の活性化やまちなか居住の誘導等によるコンパクトなまちづくりの促進 日常的な買い物や医療、金融、行政などのサービスが、手軽に身近なところで利用できる、暮らしやすく利便性の高いまちづくりに取り組みます。 ②公共交通の充実や自転車の利用環境の整備など、総合的な交通戦略の推進 バス停への屋根やベンチの設置、自転車レーンのカラー舗装など、日常生活の身近な交通手段としてバスや自転車が利用しやすい環境づくりを進めます。
○二地域居住やU・J・Iターンの促進
①市町村や関係団体と連携した地域の魅力や住まい情報の提供 ホームページ、情報誌など多様な手段を活用し、とちぎ暮らしに関する情報を発信するとともに、魅力ある体験型・滞在型プログラムの提供等を通じて県内に人を呼び込みます。

☆交流と連携によるにぎわいのある地域づくり

○異なる地域同士の相互連携・補完による新たな価値創出、交流人口の増大による地域の活性化
①市町村域を越えた地域同士の連携による地域活性化の取組への支援 観光資源や特産物といった地域の魅力を市町の枠を越えて組み合わせることにより、新たな価値の創出が期待できる取組に対して支援を行います。 ②食の魅力や体験型の交流施設等を活かした都市農村交流の促進 農産物直売所の品揃えの確保や体験農園のメニューの充実など都市農村交流施設の機能強化を図るとともに、食の魅力を活かした「食の街道」における観光者向け周遊ルートの設定や街道間の連携強化の取組を支援し、都市住民と農村の交流を進めます。
○多様な主体の協働による特色ある地域づくり
①社会貢献活動に関心の高い企業や大学等による農村環境保全活動等の推進 耕作放棄地の増加等に悩む農村地域と社会貢献活動に関心の高い企業等を結びつけ、協働による農村環境の保全を図ります。 ②地域づくりの核となる人材やまちづくり団体等の育成・支援 地域の魅力創出や活性化など、地域づくりを行う団体の活動の公表や団体間交流等を通じ、活動の充実を図るとともに、興味を持つ団体へのきっかけづくりを行い、地域の特色ある取組を支援します。